

コロナ後の世界

ジャレド・ダイヤモンド ポール・クルーグマン
リンダ・グラットン マックス・テグマーク
スティーブン・ピンカー スコット・ギャロウェイ

大野和基 編



文藝春秋

第1章

独裁国家はパンデミックに強いのか ジャレド・ダイヤモンド 9

コロナ対応にみる各国のリーダーシップ／なぜ中国は野生動物市場を野放しにしたのか／二極化から一丸となったアメリカ／ウイルスとは何者か？／感染拡大を防ぐ方策／ロックダウン生活の過ごし方／危機はコロナだけではない／人口減少はアドバンテージになる／問題は高齢化ではなく定年退職システム／移民の恩恵と問題／女性を家庭から解放しよう／中国、韓国との関係を改善する／ドイツ首相はひざまずいて謝罪／二十一世紀は中国の時代か？／アメリカで二極化が進んだ原因／民主主義の本質は投票すること／次の世代のためにできること

第2章

AIで人類はレジリエントになれる マックス・テグマーク 49

人類は思っていたほどレジリエントではなかった／パンデミックとの闘いは情報戦／ワクチン・新薬開発にも活用できる／「汎用型」と「特化型」／外部データを使わずに自己学習／データは本当に「新しい石油」か？／AIによる自動兵器の脅威

／格差から再分配へ／AIで代替される職業／一回の失敗がすべてを破壊する／越えてはならない一線／SF映画のディストピア

第3章

ロックダウンで生まれた新しい働き方 リンダ・グラットン 79

「この世の終わり」ではない／デジタル・スキルの向上／健康を保ちつつ歳を重ねる重要性／年収の一七％を毎年貯蓄／六十歳は「年寄り」ではない／年をとることはワクワクすること／人生のマルチステージ化／三つの無形資産／人間らしい力が必要／日本での結婚は「不平等」／日本の男性と企業は意識改革を／ポスト・コロナ時代に重要な四要素

第4章

認知バイアスが感染症対策を遅らせた スティーブン・ピンカー 109

「基準率的思考」と「指数関数的思考」／感染症は戦争を起こさない／船に代わって飛行機がウイルスを運んだ／パンデミックと気候変動／中国の独裁主義が感染拡大を助長した／ジャーナリズムの罪／いいニュースは報道されない／我々はデータを理解できない／環境問題の解決法／AIへの不合理な恐怖／格差よりも不公正が

第6章

景気回復はスロウ型になる

ポール・クルーグマン 169

「人工的な昏迷状態」／パワーカートを撃つ／スペイン風邪の大流行に等しい歩進んで一歩下がる／消費増税は収収を減らすだけ／インフレ率を上げる／統一政府なきEU／ドイツはEUの「問題児」／米中貿易戦争の勝者は？／早期にロックダウンしてこれば／トランプ大統領再選というリスク／日本の行く末は／追記

第5章

新型コロナウイルスで勢力になったGAFAM

スコット・ギヤロウェイ 139

ビッグテックはますますパワフルに／電気・ガス・水道と同じ／GAFAMは高速度路の料金所／社会を分断するアルゴリズム／我々はメテオアではない／世界で最も危険な人物／国家による規制／生き残るのはどこか？／企業はいつか必ず死ぬ／「都合の悪い事実」／「NEXT GAFAM」の名前／次の十億ドル長者は